

# 笑いは長寿の特効薬

講師 落語家 桂文枝氏

宮崎太

## 太陽ビジネスクラブ 桂文枝 特別講演会

### 「笑いは長寿の特効薬」

太陽ビジネスクラブでは、2022年11月18日金曜日に、落語家の桂文枝さんの講演会を、MRTミックダイヤモンドホール（宮崎市）で開催しました。会場は、太陽ビジネスクラブの会員様約130名が来場されました。講演会は、タレントの木村つづくさんの司会ではじまり、桂文枝さんのプロフィール紹介の後、出陣子の音楽に乗って、ステージ袖から桂文枝さんが搭乗されました。

#### 「お父さんは銀行員」

冒頭、宮崎太陽銀行にはなぜか親しみを感じるとおっしゃり、お父さまが銀行員であったことを話されました。ただ、桂文枝さんが生後11か月のころに戦争で亡くなったそうです。幼少期からお母さまは、「銀行員という仕事は大変だけど立派な仕事である。あなたも立派な大人になりなさい」と言われて育ったそうです。

#### 「新婚さんいらつしやい司会51年」

桂文枝さんと言えば、「新婚さんいらつしやい」ですが、なんと51年3カ月もの長い間、司会をされてきたそうです。長寿番組としてギネスにも認定されたそうです。

ただ、桂文枝さんは、長く続くテレビ番組というのは、一人の司会者で続けてもダメで、司会者が変わっても続かないかなければならないと考え、元気なうちに「新婚さんいらつしやい」の司会を退く決断をし、後継者探しを始めたそうです。それから1年かかってやっと藤井隆さんと交代されたとのことでした。

#### 「笑うことで免疫力が高まる」

笑うことで元気が出てくる。「笑うことでがん細胞が減少した」という研究結果も出ているとのことでした。

また、約2年前にお母さまと奥さまを続けて亡くされ、生まれてはじめて銀行や市役所へ手続きに行かれたそうです。

それまでは奥さまに家事の一切を任せていたそうで、奥さまが亡くなられてからは、何もかも自分一人で行わなければならなくなると大変になったとおっしゃっていました。

#### 桂文枝氏

1943年 大阪府生まれ。  
1966年 三代目 桂小文枝に入門(故五代目 桂文枝)。桂三枝となる。  
1983年 第38回文化庁芸術祭 大衆芸能部門 大賞受賞。  
2003年 上方落語協会会長に就任。  
第58回文化庁芸術祭 演芸部門 大賞受賞。  
2006年 紫綬褒章を受章。  
2011年 第62回(平成22年度)日本放送協会 放送文化賞。  
2012年 六代 桂文枝を襲名。  
2013年 岐阜市民栄誉賞、第48回大阪市市民表彰。  
2015年 旭日小綬章を受章。  
2018年から大阪市24区創作落語プロジェクト「参地直笑祭(さんちちよくしょうまつり)」を開始。2020年3月4日、無観客のなんばグランド花月にて自身の300作目「ハッピー・エンジェル」を発表した。また 2021年より 天満天神繁昌亭「新・四つ葉の会」、「夢みる二人会」など、新たな落語会を始動した。

その中でも一番大変なのは買い物という桂文枝さん。慣れない自炊や買い物をする中で、「大阪のパワフル、無敵なおばちゃんによく助けられている」と最近のご自身のエピソードを面白おかしく紹介されました。

「大阪は笑いの宝庫、どこにいても笑いがある。中でもやはり大阪のおばちゃんはずい」と大きな声で会場を沸かせていました。

最後に、桂文枝さんの「100歳まで頑張るぞー！」の掛け声に乗せて、会場のみなさんと一緒に「オーッー」とシンプレヒコールで終了しました。

来場者のみなさんは、喋りのプロのユーモアを交えた軽快なトークに、楽しく聞き入っていました。

